

平成23～24年度国産原材料サプライチェーン構築事業に関する事業評価シート

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	成果目標関係									整備事業	事業評価の検証方法	費用対効果分析関係		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						生産者～中間事業者			中間事業者～食品製造業者等			食品製造業者等～協会外					計画値	結果			
						現状値(22年)	目標値(26年)	実績(26年)	現状値(22年)	目標値(26年)	実績(26年)	現状値(22年)	目標値(26年)	実績(26年)							
宮崎	小林市	サプライチェーン協議会	野菜 (ほうれんそう他2品目)	23年度～24年度	国産原材料の供給力の向上	—	65%	100%	—	65%	100%	—	—	—	—	—	—	1	1	実施計画等に基づき適正に実施され目標を達成した。	
	高原則	有限会社 四位農園	野菜 (ほうれんそう他2品目)	23年度	国産原材料の供給力の向上	—	65%	100%	—	65%	100%	—	—	—	農産物処理加工施設(各機械設備、加工場建物) (利用率110%)	トラックスケール 作業日報 出来高票 原料受け入れ票 出荷明細	1.17	3.80	1		2

- (注) 1 成果目標関係について、補足資料(別添2)を添付すること。
 2 整備事業については、実施した場合に整備内容を記載すること。
 3 費用対効果分析は、事業採択時と同様の方法で実施すること。
 4 地方農政局長等が災害により事業計画で定めた方法では評価が困難と判断した場合は、その旨を地方農政局等の意見の欄に記述すること。
 併せて、代替案で事業評価した場合は、一段下の欄に事業評価の検証方法及び評価結果を記入すること。
 5 中間的な評価の場合には目標値の欄に(中)の記述とともに中間評価の目標値を記載すること。
 6 事業計画の妥当性の欄には、計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入すること。
 7 適切な事業執行の欄には、事業が適切に執行された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入すること。

問い合わせ先
 九州農政局生産部園芸特産課
 096-211-9111 内線(4475)
 野菜計画流通係